



8月園だより



2024年8月1日
尚徳福祉会 仲町保育園
03-5340-7921

パリオリンピックが始まりました。時差が7時間となると、リアルタイムで観戦するのは睡眠時間の確保との戦いになりますが、日本代表の活躍を見聞きするたびにとてもうれしく思います。

かつての勤務園では多くの卒園児を見送りましたが、その中に、オリンピックで活躍をしたスポーツ選手Mさんがいました。

当時3歳のMさんとは、隣のクラスの3歳児担任として出会いました。日中に一緒に過ごす時間は短かったのですが、いつも笑顔で、保護者と一緒の時には後ろからはにかんだ笑顔をのぞかせる小さな女の子でした。そのMさんが大きな大会で実績を積みオリンピック選手に内定した時には、喜ばしさと同時に、あの小さなMさんがスポーツで活躍をしていることに驚きました。

「恥ずかしがり屋さん、おとなしい、ピアノが好き」それらの言葉は多くの職員がMさんに抱いていた印象だったようです。オリンピックの表彰台で満面の笑みを浮かべて誇らしげに立つ姿を、幼児期を共に過ごした職員たちは想像していませんでした。

子どもたちに関わる仕事をしていて思うことは、「この子はこういう子だ」「こうに違いない」と決めつけて接してはいけないということです。Mさんは、興味を持ったことに真剣に取り組む子どもでした。頑張ったことに満足できないと、悔し涙を見せることもありました。Mさんは努力と共に、周りの大人がよく観察しないと気づきにくかった力をぐんぐんと育て、数々の栄光を手にしたのでしょう。

保護者の皆様が子どもたちに抱く印象は、どのような姿でしょうか。良いことも気になることも目に付くのが親心だと思いますが、子どもたちは、目に付きやすい力だけでなく様々な力を持っています。これからの経験の中で、個々のペースで発揮していくでしょう。

子どもたちを丁寧に見守りながら、育ちゆく姿を応援していきたいと思います。

余談ですが、7年位前に、自宅前で車を洗うMさんに遭遇しました。車の中から思わず手を振ってしまいましたが、「大きくなったね。頑張っている姿に元気をもらっているよ」と抱きしめたくなるほどの素敵な笑顔で手を振り返してくれました。



園長 佐藤祐子

《プール&水遊び》

翌日の天気予報と、当日の暑さ指数を見つめて一喜一憂のプール・水遊びですが、近年は実施が難しい活動の一つです。小雨くらいならば…湿度が高くても曇りだから…とプールに入りたくなりますが、体が濡れていると汗をかいて体温調節することが難しく熱中症のリスクが高まります。また湿度が高い日にプールに入ると、のどの渇きに気づきにくく、やはり熱中症になりやすくなるそうです。幼児クラスのプール遊びは本日が最終日でしたが、1日は3歳児クラス、6日に4・5歳児クラスを今年度最後のプール活動日に変更します。水遊びとシャワーは8月いっぱい行う予定ですが、園行事により変更になる場合がありますのでご了承ください。引き続き水遊び用の荷物の準備等を、どうぞよろしくお願いいたします。

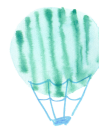
《引き取り訓練について》

9月2日（月）に大地震（首都直下型地震）を想定した引き取り訓練を行う予定です。

詳細はおがスマにてお知らせいたします。当日のお迎えは通常通りです。



8月の予定



日	月	火	水	木	金	土
				1 0歳児健診 プール最終日	2 夏まつり& すいかわり	3
4	5	6 幼児身体計測	7 乳児身体計測	8	9	10
11 山の日	12 振替休日(休園日)	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22 0歳児健診 避難訓練	23	24
25	26	27	28 英語であそぼう	29	30 外シャワー終了 水遊び終了	31

《9月の予定》

9月2日に震災を想定した引き取り訓練を行います。お迎え時間に変更はありませんが、お迎えにいらした方の身元確認とサインをいただきます。

9月3～13日は、4歳児クラスの個人面談を予定しています。

9月17～26日は、2歳児クラスの個人面談を予定しています。

※希望者のみの面談ですが、お手紙が配られましたら希望日時を記入して回答をお願いいたします。

《夏まつり当日の服装について》

明日2日は、子どもたちが楽しみにしている夏まつり&すいかわりです。当日は、幼児クラスのみ甚平・動きやすい浴衣等で登園いただけます。必ず着用しなければならないわけではありません。浴衣等を着用される場合はご家庭でお子様と相談をして、排せつ時に困らない脱ぎ着しやすいものにしてください。過度に着飾る行事にならないよう、ご配慮ください。乳児クラスは浴衣等を着用して登園しないようにお願いします。着なれない服を着て遊ぶことは、思わぬ事故に繋がります。浴衣等は、休日や幼児クラスになってからの楽しみにしてください。

《熱中症予防について》

水分を確実に取ることが大切です。子どもたちが水分を取りたいときにはすぐに飲めるよう、保育室内に麦茶のピッチャーを用意しています（調理室では、一日に何回も麦茶を作っています）。保育園でも熱中症と安全に気を付けて保育を行ってまいります。バタバタと忙しい朝ですが、ご家庭でもぜひ家を出る前にもう一度、ひと口の水分補給をお願いします。

今年も全国で、熱中症により子どもたちの命が危ぶまれる事故がいくつも起きています。ヒューマンエラー防止対策の一つとして、自動車での移動時に、チャイルドシートや子どもの座っている席の近くに、大人が必ず降ろす荷物を置くという方法があります。それだけで自動車からの子どもの降ろし忘れを防ぐことができるそうです。ご家庭内でもルールを決めると安心ですね。